

いつもお世話になります。リーマンショックから約1年が過ぎました。市場では「最悪期を脱した」とされ、震源地の米大手証券会社では、あの痛手をすでに忘れたかのような動きもあります。しかし、天災と同じく「人災」も見えない部分の復興ほど後手に回るといふ現実を肝に銘じて、今一度気を引き締めたいものです。

365日が楽しくてたまらない!「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【事態が深刻になればなるほど発想はシンプルに】

その男性と仲間5人を乗せたヨットは、日本を出てすぐに難破しました。積んであった食べ物が底を尽いた後は、時々ヨットに近寄ってくる魚やヨットの近くまで飛んでくる鳥を、素手で捕まえては生のまま食べたそうです。



そんな漂流生活が1ヶ月間ほど続いたとき、たまたま近くを通りかかった船に助けられたのはその男性だけで、仲間5人はすでに海の底に葬られた後でした。

「なぜ自分だけが助かったのか」生き残った男性は、繰り返し考えたそうです。自分は、仲間たちより体力があったのかもしれない。いや、単に運が良かっただけなのか。それとも自分にはまだ生きてやるべきことが残っており、神様が生かしてくださったのか――。

何度も何度もいろいろなことを考えてみたけれど、結局最後には、いつも同じ答えに行き着いてしまうのだと言います。『もうダメだ…』と思った人から死んでいった。最後まで希望を捨てなかった自分だけが助かった」まるで映画のような出来過ぎたセリフです。本人も「運良く生き残れたから、後付けで言っているのかも」と少し自嘲気味におちゃらけます。

それでも、彼だけが生き残ったのは事実です。そして彼は、生死の狭間を行き交うような漂流生活を体験し、その漂流で大事な仲間を5人も亡くしながら、いまだにヨットで海に出ます。

当時の出来事がフラッシュバックのように蘇り、そのときの恐怖で心臓が破裂しそうなほど胸が苦しくなっても、「まだやれる」という気持ちが折れない限りヨットを手放すつもりはないと言います。巷には、「不景気」という海で漂流している多くの経営者がいます。「希望」などという精神論は聞き飽きたかもしれませんが、事態が深刻なときほどシンプルな発想が必要となります。人間には、飛んでいる鳥を素手で捕まえらるほどの底力があるのですから。



今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：マニフェスト】

選挙の際に、各政党や候補者たちが示す政権公約のこと。ラテン語の「手 (manus)」と「打つ (fendere)」が合わさったのが語源とされる。「はっきり示す」という意味。従来の選挙公約とは異なり、数値目標や実現の期限などを明記し、達成度をはっきり検証できるようにする狙いがある。日本ではイギリスの総選挙を参考に当時の北川正恭三重県知事が提唱し、2003年の衆議院選挙で各政党がマニフェストを配るようになった。

痛快! えだまめ君

画: はりひろみ



知っとこ! 「税務のマメ知識」

【政権交代で今後の税制はどうなるの?】

今年の夏は政治が大きく動きました。さて、政権が交代したことにより、税制はどのように変わるのでしょうか? 今回いくつか変わる候補のなかに、自動車関連の暫定税率廃止というものがあります。現在、1Lあたりガソリンで25.1円、軽油で17.1円の課税がされています。また、自動車重量税においては0.5トンあたり3800円、自動車取得税は2%が暫定税率として本来の税率に上乗せされています。これらは1973年のオイルショックに、石油消費を抑制する目的で導入されたのがはじまりです。そもそも暫定税率とは「特定の政策目的のために、一時的に本来の税率とは異なる税率を適用する」ものです。ですから、目的が達成されれば元に戻るのが本来の姿なのですが、三十数年前から現在まで続いてきたのが、この自動車関連の暫定税率です。

今回、これを見直すために暫定税率を廃止し2.5兆円の減税をするとともに、ガソリン税、軽油引取税は、地球温暖化対策税(仮称)として一本化。自動車重量税と自動車税も一本化。自動車取得税については、消費税との二重課税を回避する観点から廃止の方向で議論を行っていくようです。当時に比べてグローバル化が進み、時間の流れも圧倒的に早い現代だからこそ、その時代に合った国民が納得できる税制改正をおおいに期待したいものですね。



今月のあなたの運勢

鑑定: 妙慎

A型

社会的信用が増し、職場内で願いが叶いやすい運勢です。部署を変えたい方は、届けを出しておきましょう。

B型

外見は順調に見えても何かとストレスを感じそうです。他人をコントロールしたくなくなったら、先に自ら反省を!

O型

取引先との距離が大切です。自分から先手を打つより、相手の出方を待ってから行動した方が良さそうですよ。

AB型

多少の予定変更はあるものの、運勢は上昇傾向です。焦らず、落ち着いて対処すれば、自然と道が開かれます!

万一の時の資金の準備は十分ですか?

会社の経営者に不測の事態が起きたときのための準備資金=借入金の返済資金や当面の運転資金、納税資金はどれくらい準備したらいいのか? 斉藤会計では、これらの準備資金の算定(=標準保障額)及び保険を使った企業防衛を推奨しています。ぜひ、定期的に標準保障額の算定を行って将来のリスク対策にご活用ください。

斉藤会計事務所

斉藤会計.JP

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-23-8 タチハラビル 501

TEL: 03-5368-8761

FAX: 03-5368-8763

ホームページ: <http://www.saito-kaikei.co.jp>

1 1月の税務・労務

- 9月決算法人の確定申告・・・11/30
- 3月決算法人の中間申告・・・11/30
- 所得税の予定納税（第2期）・・・11/30
- 個人事業税の納付（第2期）・・・11月中



1 2月の税務・労務

- 10月決算法人の確定申告・・・1/4
- 4月決算法人の中間申告・・・1/4
- 固定資産税(都市計画税)の納付（第3期）
・・・12月中
- 給与所得の年末調整

税務・経理のトピックス

今回は、10月14日に発足し16日に業務を開始した株式会社企業再生支援機構についてお話しします。

(設立目的)

地域経済の再建を図り、有用な経営資源をもちながら過大な債務を負って経営不振に陥った中堅・中小企業等を対象に(過大債務を抱えている大企業も支援対象とする方針)当該事業に対して金融機関等がもつ債権の買取りなどを通じて、事業再生を支援することを目的としている。

(組織の概要)

1. 全国で一つだけ設立される株式会社
2. 企業再生支援委員会の設置・・・委員には外部の有識者を含み、支援先の決定等の支援のために必要な重要事項の決定権限が与えられている。
3. 資本金は政府が100億円、全国の約100の金融機関から100億円 計200億円の予定である。
4. 企業の再生に必要な資金は政府による1兆6000億円の保証枠が設定されている。
5. 設置期間は5年間・・・地域経済の再建と活性化を集中的に行うため、企業再生支援機構の設置業務期間を5年とした。

(支援対象企業)

1. 有用な経営資源(顧客、技術力、ノウハウ等)をもっている。
2. 収益力に比べ過大な債務を負っているため、債権放棄等の金融支援による事業再生が求められている。
3. 3年以内に事業再生が見込まれるものであること。(支援機構は具体的に見込まれる要件を列挙)

(支援の内容)

1. 資金面の支援
 - イ. 企業に対する資金の貸付け(社債の引受けを含む)
 - ロ. 金融機関からの債権の買取り(借入に対する債務保証)
 - ハ. 出資(株式の取得を含む)・・・事業再生後民間の企業(ファンド等)に売却される。
2. 人材面の支援
全国レベルで経営に携わる優れた専門家を確保し、適切な人材を対象企業に派遣するとともに、企業に対して必要な助言を行う。

(活用のメリット)

1. 国が関与する公的機関が債権放棄等の利害調整に入ることで、円滑な手続きが期待できる。
2. 金融や事業再生の専門家による適切なアドバイスが受けられる。

以上お話ししましたが、むろんすべての案件が上手くいくとは限らないし、機構がどれだけの成果を残せるかは未知数ですが、中小企業にとっては事業再生に向けての選択肢が増えることは歓迎すべきと言えます。

(斉藤会計 J P 斉藤 進)



アロマセラピー・インストラクター

水野 生恵

「能率UP！オフィスを彩る香りの魔法☆」

こんにちは。素敵な香りで仕事をもっと楽しく！さらに効率的に！

そのための方法をご案内するアロマセラピー・インストラクターの水野生恵です。

11月となると、冷え&風邪予防が一段と大切な時期になります。風邪をひいてしまったら仕事になりませんものね。そのためにも、アロマはとってもお役に立ちます。

まず、風邪予防に使いたいスタンダードな精油は、ラベンダー、ティートリー、ユーカリ。これらの精油には抗ウィルス作用が期待できますので、お仕事中にもこまめにこれらの精油を活用することで、うがい・手洗いのみよりも効果の高い風邪予防になります。

使い方は、コットンやティッシュに1滴おとして、その香りを何度か深呼吸。。。というカンタンな方法でOKですよ。または乾燥対策も兼ねて、コップにお湯を入れ、その中に精油を数滴おとして香らせる、あるいはその蒸気を吸い込む、という方法でも。

このようにして風邪の予防もしながら、香り効果で気分転換をはかることができれば、お仕事の能率もグッとUPしますね！

そして、ウィルスだけでなく冷えも防ぎたいですね、寒い冬には。

冷えがたまると体調を崩す原因になりますし、免疫力も低下します。それはもちろん仕事にも影響してしまいますから、なによりも健康が一番大切！その健康を維持するためのアロマセラピーです。

寒い季節に一番のオススメは、マジョラム・スウィートという精油。この精油は、血液の循環をよくし身体を温めてくれる、うれしい精油。

キャリアオイルと呼ばれるアロマセラピー用の植物油に希釈し、手足や身体をトリートメント（マッサージ）します。代表的なキャリアオイルは、スウィートアーモンドオイルやホホバオイルなどですが、オイル 10ml に対して2～4滴程度がボディ用の適量です。

お風呂あがり、あるいは朝の着替えの前にでも、冷えやすい足先は特に入念に、できれば足の付け根などリンパ節も意識しながらトリートメントしますと、血液やリンパの流れが促進され、身体がぽかぽかとしてきます。

さらにオイルの効果で、乾燥しやすいお肌もしっとりすべすべに。これは女性には特にうれしい効果ですが、乾燥してかゆみが出やすい方にも喜んでいただけたと思います。



また、オススメ精油はマジョラム以外にも、ジンジャーやブラックペッパーなどスパイス系も。これらは特に温める働きが高いため、肩こり・腰痛などのケアにも使うことができます。

事務系のお仕事の方で、肩こりも腰痛もまったく縁のない方、少ないですね。。。

でも夜眠る前には、スパイス系のピリッとした香りよりは、もっと甘い香りでくつろぎたい～。そんな場合は、ベンゾイン（安息香）も身体を温める作用のある精油としてオススメです。バニラの香りで、暖かくやさしい気持ちにさせてくれますよ。ぐっすり眠って明日の元気のためにアロマを上手にお使いくださいね。